

山形県沖を震源とする地震に係る被害状況等について

本日 21:00 時点で把握した現地情報ならびに関係団体の対応についてご報告します。

○現地の状況

今朝より、JVOAD 関係団体ならびに JVOAD スタッフが現地に入り、地元の社会福祉協議会、NPO 等と連携しながら被害状況等の確認を行いました。

- ・新潟県、山形県とも一部損壊（屋根瓦の落下等）がみられるものの、被害は2県あわせても150軒程度で、すでに業者が対応している様子が見られた。
- ・現時点で倒壊家屋は確認されていない。
- ・雨の中、片づけをしている住民もいたが、家の中もそれほど被害があった様子は見られなかった。
- ・避難所についても、昨晩は数百名程が避難している避難所もあったが、今日の昼時点では数人程度。大雨のため、夜には30名程度の避難者がいた。
- ・現地入りしてるNPOも複数あるが、作業自体よりも行政や業者へのノウハウの提供が中心になる可能性が高い。



【提供 災害 NGO 結：村上市】

○災害ボランティアセンター

地域の NPO や社会福祉協議会の関係者から状況確認を行いました。現時点では、災害ボランティアセンターの設置について結論がでておらず、ボランティア募集は行っていない状況です。

- ・地区会長等の協力をもらいながら、被害状況、住民のニーズを確認中
- ・明日も引き続き、被害状況の確認を実施

○その他

JVOAD 会員団体の中には、両県の被害状況を確認しながら、状況に応じて今後の対応を検討している団体もいます。



【提供 OpenJapan：鶴岡市】

○今後について

明日も引き続き、地元行政、社会福祉協議会とも連携しながら、被害状況について確認を行います。特に、県境の地域に関して、両県での対応の違い等を確認していく予定です。